

患者さんインタビュー 歯医者行ってるけど治らへんって言っても、 誰も理解してくれないっていうか…

隅田：ちょうど7年前、講演会に来ていただいたのが、足立歯科を知っていただいたはじめてだと思うんですね。カルテを見ると、2006年の3月3日ひなまつりの時に、デンタルドック受けていただいて、年齢言って申し訳ないですけど、35才の時に本格的に治療をスタートさせていただきました。今からいつか質問させて頂くので、当時から7年間を振り返って、お口の中のことに関して、今どんなふうになっているか、途中どんなふう感じたか、そんなことを聞かせていただいて、口の中のことによって困っている方々の、宮本さんの体験談を参考にさせていただいて、勇気づけとかになったらいいかなーと思ひまして、宮本さんにお話を聞きたいなと思ったので、お願いしたいと思います。

宮本さん：当初は、年齢とともに環境もものすごく変わっていく中で、生活状況や体力面も変わってくるし、今までどおりにはいかなくて、歯もやっぱり衰えてくるし、変化していく年齢にあたって、どうしようーっていうのが、やっぱり大きかったですね。

隅田：そうですねー、お口の中の大変とお家の中の事情の大変も色々重なりながらでしたものね。当初はお痛みも伴ってましたしね。

宮本さん：足立歯科は、他の医院とは違って、いつでも連絡をして、すぐ診ていただけるっていうのは安心感になりますね。先生も、もしものことがあったら連絡してくださいっていうのがあるので、朝まで痛いのどうしてもがまんしなきゃっていうのがないんです。

隅田：痛みに待ったは無いですね。そしたらまず質問ですが、治療前の様子と治療後の様子の違い、特に生活の中での変化はどんな感じですか？

宮本さん：治療をする前は本当に痛いかなって不安とか、痛くなくても治してくれるかなって不安。この先どうなるかわからない不安がずっとありましたね。本当に、うんとプリン、ヨーグルトが主食みたいな時期がありました。痛い食べられないし食欲ないし、そんな時期がありました。今だと、そういう痛みがないですし、全体的にみていただいて治していただいているので安心です。

隅田：うーん、安心感というのが大きな違いですね、治療前は安心できなかった日々が続いていましたものね。

宮本さん：そうですね。以前の歯医者だと、また何かあったら次来て下さいねというだけで、先がみえないんですが、足立歯科なら、こうなっていくからこうしときましようねっていう、先を読んで順番に手だてを考えて教えてくれるので、安心して来られるっていうところですね。

隅田：現状がしっかりと報告され、その後の見通しが立つということは大切なことですね。

隅田：処置後、定期検診にずっと通っていただいていますか、どんなお気持ちで通っていただいていますか？

宮本さん：検診も私の中で一番の安心感ですね。私の友人なども「痛くなったら行ったらいいや」という人がほとんどなのですが、そうじゃなくて、今どういう状況だとか、お手入れに関しても歯石がたまっているとか、そういうのちゃんと総合的にみてもらうことが、本当に重要だなと実感しています。それを友人にも伝えるのだけれど・・・うまく伝わらないですね。

隅田：なるほどね。お友達の中で、歯の話とかもしはるんですね。

宮本さん：はい。友達も歯の事は気にはしているんですけど、やっぱり生活とかお金とか、いろいろ考えたら、後回しになるみたいで、足立歯科の話もすると、その時はすごい興味をもって聴いているけど、いざ、定期検診とか行くのっていったら、結局不自由なく食べられるし、なかなか自ら行動するところまではいかなみたいですね。私みたいににならないように話をするのね。私もこうなる前に、足立歯科と出会っていたら、ここまで悪くなっていなかったのと思いますから。ものすごく悔しいです。

隅田：あー、なるほどね。どのような苦勞をされてました？足立歯科に来るまでの間、トラブルを抱えながらの期間ですね。

宮本さん：長かったですね。あの～、まず知識が無いので歯茎に口内炎ができてくるくらいにしか思ってた時期が長くて、次に親知らずが歪んで出てくるから、それが手前の歯を押してるんでしょって言われた時期も長くて、それで、じゃあ親知らずを抜きましょかって抜いて頂いたにも関わらず、同じ痛みがずっと続いて、今度だんだん歯茎が減ってきてるのがわかり、で、前歯がかなりずれてきてるのがわかり、これはもう歯医者さん変えないといけないな～と思っていざ探そうとしても、なかなか良い歯医者に出会えず、説明してもらえず、原因もはっきりしないままの日々で、たまたま私が行く歯医者が悪かったのか・・・。

隅田：そうですね・・・

宮本さん：なんせ歯医者さんは周りにも何件もあるし、誰かにどこかいい歯医者さんない？って聞いても、みんな痛みが出たら行く程度なので、詳しく歯医者さんについてわからないしね。

隅田：なるほどね。

宮本さん：で、他の人は結局虫歯とかなので、治療したら治るんで、私がいつまでも痛い症状を訴えても、逆に、「なんでいつまで痛みとまらへんの、歯医者さんちゃんと行ってんの？」って。いや、行ってるけど治らへんって言っても、誰も理解してくれないっていうか。それ

宮本ひさよさん

がしんどかったですね。

隅田：なるほどね。自分の事なかなか解ってもらえないっていうのもストレスかかりますよね。講演会に来られるきっかけは？お家は明石ですよね。

宮本さん：ちょうど歯医者さんを探してる時期に、NHKのニュースだったと思うんですけど、NPO法人の歯の講演会がありますっていうテロップを見て。

隅田：それが目にとまっていたいたんですね。

宮本さん：そうなんです。2～3回見て、行ってみようということが足立歯科との出会いですね。

隅田：講演会に行ったら先生のお顔も見えますしね。

宮本さん：そうですね。その、ものすごい歯医者さんアレギーになってましたからね。

隅田：なるほどね。

宮本さん：事を起こすって何かにつけエネルギーいりますしね。その時はエネルギーなかったです。

隅田：なかったですか・・・。

宮本さん：何件か行って、わー、この先生の所では、余計に悪くされたらどうしようって、ものすごい不安が大きくなって、長年行ってた歯医者さんが信用できなくなってた時期だったんですよ。

隅田：そうでしたか。まあ、でも何かのご縁ですね。ありがとうございます。あとですね、足立歯科で治療を受けていただいたことへの全般的な感想はいかがですか？

宮本さん：それはものすごい安心感でした。自由診療なんで、高いっていうのがありますが、相談にもちゃんとのってくれますし、いろんな家の状況とかもあって、精神的にも色々あり、決断ができなかった時に、待っていただけました。他のところだったら、恐らく診察台でどうしますか？って顔をのぞきこまれて言われても、決まらなかったと思うんです。足立歯科では段階を踏んで頂けるし、待って頂けるし、こうした方がいいですよって、アドバイスもくれますし、すべて納得した上で自分で決められましたね。

隅田：他の医院とは違う点にはなりますかね。

宮本さん：はい、何度も言いますが、私の中では順番を追って治療していた

だけだったっていうのは、すごい安心感。

隅田：あと、自由診療についてはいかがですか？

宮本さん：そりゃ～保険でできれば一番いいんですけど、やっぱりそれはそういう訳にもいかないですし、安心料っていうか、やっぱり保険の歯医者さんだけでまかなえる部分ってなると、ここまでできるけどここまでできませんっていうのは、絶対的に技術とか材料とかあると思うんですね。

隅田：おっしゃるとおりなんですよね。

宮本さん：私の場合は、これだけ悪化してるし、これからずっともたせていかないといけないっていうのもあるし、治さないことには、普通の生活は成り立たなかったの。友達には、よくそこまで歯にお金を使えるなと言う子もいましたが・・・。痛みもなく、普通の生活を送るための必要な費用だったのだと思います

隅田：お友達と宮本さんとの価値観の問題になってきますよね。

宮本さん：そうですね。これをしないと痛くなって死ぬよとか言われたら、たいてい承諾しますよね。私の場合、それと同じで歯を治さないことには、生活が成り立たなかったの。

隅田：歯は、飾りではなく、毎日使うところですしね。健康に過ごすためには、正しく咬めることは基本ですからね。今現在、総合的に治療を受けられて、どう思われますか？

宮本さん：そうですね。とりあえず、良いも悪いも足立歯科へ来ていなければ、私は、どうなっていたかわからない。本当に歯医者さんに行くのが怖いっていう状態でごへたどり着いてるんで。

隅田：宮本さんのケースは、正直言って今まで受け持った患者さんの中では結構へビーなケースだったので、私が担当して大丈夫かなって思ったんですね。

宮本さん：そうだろうと思います。すごい迷惑をかけてしまって・・・。

隅田：いえいえ、そんな迷惑とかではなくて、私で大丈夫かなー、歯石とれるかなーって思ったり、レントゲンやCTを見れば見るほど、「頑張らないで」と思い、挑戦したいという気持ちも芽生えたのを思い出します。結果的に、宮本さんの担当をさせていただいたおかげで、私自身のステップアップにもなりましたし、自身にもなりました。

宮本さん：足立歯科のような歯医者さんばかりだと、私みたいな患者さん生まれてないわけですね。真剣にそう思うんですよ。私が行ってた歯医者さんが、もし足立歯科のようなシステムだったら、こういうことにはなってないはずなんですよ。

隅田：なるほど・・・、ね。思い返せばつきないほどいろんなことがあった7年間でしたが、この先の方がもっと長いですし、出来るだけ口腔内をより良い環境でお使い頂くためにも、私達宮本さんと二人三脚でがんばっていきたく思いますので、これからもよろしくお願ひします。

当院の隅田

宮本さん